

フードバンクかながわ 通信

「もったいない」を「分かち合い」「ありがとう」へ



2019年社員総会終了

6/12

吉坂義正さん 新共同代表に就任 柏木共同代表退任



フードバンク設立を推進された柏木共同代表は、退任にあたり、「私たちの生活は、自助が不安定化し、公助の縮小が進み、共助によるセーフティネットが求められている。フードバンクの活動は「第3のサイフ」という共助のセーフティネットといえる。共助の広がりを期待する」とあいさつ。

2019年新しい理事会体制

- ◇代表理事
 - 當具伸一 (県生協連会長、ユーコープ理事長)
 - 吉坂義正 (県労福協会長) 新
- ◇常務理事 (業務執行理事)
 - 半澤彰浩 (生活クラブ専務理事)
 - 渡邊たかし (パルシステム神奈川ゆめコープ専務理事)
- ◇理事
 - 阿部嘉弘 (かながわ勤労者ボランティアネットワーク事務局長)
 - 安藤弥生 (ユーコープ常務理事) 新
 - 市川敏行 (県労福協会長事務局長)
 - 大石高久 (かながわ生き活き市民基金専務理事)
 - 小林正明 (県生協連会長専務理事)
 - 鈴木紀子 (パルシステム神奈川ゆめコープ常任理事)
 - 高村文子 (横浜 Y M C A 国際・地域事業フ・ટેィルクター)
 - 中村淳一 (中央労金神奈川県本部部長) 新
 - 二宮 務 (JA中央会専務理事)
 - 藤田ほのみ (生活クラブ理事長)
 - 山口友範 (ユーコープかながわ県本部長)
- ◇監事
 - 井上雅喜 (参加型システム研究所所長)
 - 山崎剣士郎 (こくみん共済COOPかながわ次長) 新 (敬称略)

【代表理事メッセージ】

當具 伸一 共同代表

ユーコープ理事長 県生協連代表理事会長



「フードバンクかながわ」が発足をして、1年半が経過しました。皆様方のご支援・ご協力のお蔭で、当初の想定を超えるスピードでフードドライブの取り組みもすすみ、行政をはじめ、各支援団体への、食料支援もひろがっています。今年も、「食品ロス削減法」も成立し、フードバンクへの期待はますます高まることとが予想されます。この期待に応えられるように以下の3つの分野で益々役割を発揮できるように頑張ります。

食料支援の要望にしっかり応えられるようにフードドライブをはじめ、提供できる食品の確保が安定的にできるようにします。行政・社会福祉協議会をはじめ、地域の支援団体・子ども食堂などとの連携をこれまで以上にひろげ、それぞれが、交流できる場を提供するとともに、ネットワークのひとつの環としての役割をしっかり果たせるようにします。自ら役割を果たすと同時に、政策提言できる力量をつけます。

皆様方には、これまで以上のご指導ご支援をよろしくお願ひします。

事業報告(一般社団法人/公益社団法人/合算)

	一般社団法人 (4/1-10/16)	公益社団法人 (10/17-3/31)	合計 (4/1-3-31)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
1) 経常収益計	19,473,666	16,626,973	36,064,639
2) 経常費用			
事業費	10,481,926	19,480,728	29,962,654
管理費	665,802	579,468	1,245,270
経常費用計	11,147,728	20,060,196	31,207,924
当期経常増減額	8,289,938	▲3,433,223	4,856,715
2 経常外増減の部			
当期一般正味財産増減額	8,289,938	▲3,433,223	4,856,715
II 指定正味財産増減の部			
寄贈食品受入	1,146,165	11,310,778	12,456,943
一般正味財産への振替	▲949,076	▲8,042,622	▲8,911,698
III 当期指定正味財産期末残高	7,555,397	7,390,330	14,945,727

2018年 主な実績

食品寄贈 31団体
 防災備蓄品 14団体
 フードドライブ
 63拠点+イベント4.5トン
 寄贈合計 46,394kg

提供先 93団体
 行政 36団体
 福祉施設 4団体
 地域フードバンク 10
 市民団体 43団体
 (子ども食堂含む)
 提供合計 39,781kg

賛助会員 39団体105名
 2,31,000円
 寄付金 6,078,734円

2019年計画

食品寄贈 40団体
 防災備蓄品 15団体
 フードドライブ
 100 拠点 7トン
 寄贈合計 63 トン

提供先 110 団体
 行政 40 団体
 福祉施設 10 団体
 地域フードバンク 10
 市民団体 50 団体
 (子ども食堂含む)
 提供合計 62 トン

賛助会員70団体200名
 3,000,000円
 寄付金 7,000,000円



基本情報

2019年度の累計
04/01～06/30

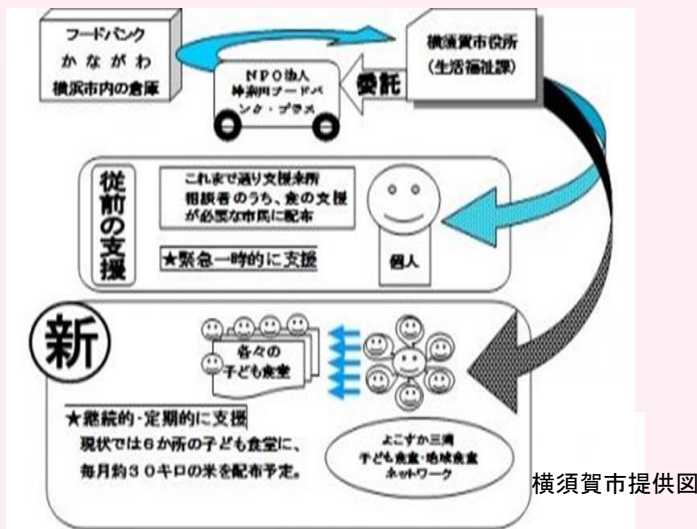
寄贈された食品
1.5トン 35千点
提供した食品
1.6トン 61千点

食品寄贈締結団体 44団体
食品提供締結団体 107団体
行政・社協・社福 39
市民団体（子ども食堂含）68

賛助会員登録状況
団体会員 52団体 275口
275万円
個人会員 138名 181口
157千円

7月のトピックス

＜フードバンクかながわ×横須賀市×よこすか三浦子ども食堂地域食堂ネットワークの食支援連携モデルが実現＞



フードバンクかながわと食料提供の協定を結んでいる横須賀市は従来の緊急一時的な困窮者への食支援に加えて、継続して地域の子ども食堂地域食堂へ米を届ける体制を新たに整えました。市が委託しているNPO法人が配送を受け持ち、フードバンクかながわが毎月30kgのお米を提供します。

フードバンクにかかわる政策研究会

第1回目7/8は 「子供の居場所よこすかながや」
よこすか・三浦子ども食堂地域食堂ネットワーク
和田信一さん

第2回目9/12は
「食品ロス削減推進法と自治体の取り組み」
横浜市資源循環局3R推進課 井手尾剛史さん

2019年度の賛助会費のお振込みをお願いします。

日頃よりフードバンクかながわをご支援いただき、ありがとうございます。ただいま、2019年度の賛助会費のお願いをしています。まだ会員登録のお済みでない方や、2019年度分を頂いていない方のご協力をお願いいたします。一口1000円〈お振込先〉

中央労金 杉田支店 店番337 普通143895

口座名義人 フードバンクカナガワ

労金口座への振り込み手数料がゼロ円に！

中央労金のご協力で振込手数料が不要になりました。窓口で「フードバンクかながわへの振り込み」専用用紙をもらってください。

横浜銀行200店舗にフードバンクかながわのリーフレット設置

設置を記念して横浜銀行口座への入金も可能になります

横浜銀行 金沢シーサイド支店 店番348 普通6052883

口座名義人 コウエキシャダンハウジン フードバンクカナガワ

フードバンクかながわの被災地支援

Café de FUKUSHIMAは福島県原発被災者・避難者を支援する団体。代表者は横浜在住ですが、宮城県のリハビリハウスを拠点に毎月4～7か所の仮設住宅・復興住宅・避難者の集会所・社協などで支援活動実施。2015年1月からの総数は、337か所7,917名が参加。食支援を行っています。フードバンクかながわから提供した中では、鯖缶・鎌倉紅谷のお菓子が好評だったそうです。

7/9 四倉復興住宅 41名 浪江町・富岡町の方々

7/10 泉本谷復興住宅 38名 浪江・富岡・大熊の方々

7/11 牛越復興住宅 22名 浪江町の方々

7/12 南相馬社協 19名 南相馬の方々

7/13 飯館村避難者集会 45名 飯館村の方々

夏のフードドライブ

COOP ユーコース

ユーコープの店舗で実施

8/1(木)～8/31(土)

全98店舗(うち県内80店)

横浜銀行200店舗にユーコープのフードドライブ紹介チラシを置き紹介します。

おうちコープ(宅配)で実施

8/12～8/16

川崎中部センターで実施

パルシステム
神奈川ゆめコース

パルシステムゆめコープの配達便で実施

8/5(月)～8/16(金)

2センターで実施(横浜北、宮前)

9/2(月)～9/13(金)

3センターで実施(相模・大和・平塚)

10月3センター、11月3センターで実施

サステイナブルなひと、
生活クラブ

生活クラブデポで実施

7/15(月)～7/28(日)

全22店舗が参加

実施日はデポごとに異なります。

生活クラブの配達便で実施

8/5(月)～8/30(金)

全9センターで実施

実施期間はセンターごとに異なります。

フードバンクかながわで受け入れられる食品は、賞味期限が2か月以上ある常温品です。砂糖、塩、米などには賞味期限はありません。

